

令和3年度大阪府立大学校友会第3回評議員会議事録

《日時》令和4年3月5日（土）午前10時30分～午後12時

《場所》大阪府立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館、ZOOM

議事に先立ち、事務局から第13条5項の評議員会の成立要件を満たしている旨の報告とともに、会議の形態がズーム会議を基本として開催することになったことについての承認を得て、評議員会の成立を確認した。（ZOOMまたは会場の参加者数43名、議長または会長代行への委任状9名、過半数を決める分母は、議決権のない監事1名を除く51名）

続いて、津戸会長代行及び辰巳砂学長よりご挨拶をいただいた。

議長を選出するにあたり、本来会則に規定された議長となる会長職が不在であることから、副会長・会長代行である津戸氏が議長を務める提案があった。これに対して会長代行が議長を代行することが会則には明記されていないと異議を唱える意見があった。津戸会長代行が会則第8条第3項「副会長は、会長を補佐し、必要に応じその職務を代行する。」の文言を根拠として、改めて津戸副会長が会長職務を代行して評議員会の議長となる旨を再提案したところ、意義を唱える評議員から、会則に則った会議運営がされていないことを理由に、議長不信任案が提案された。この不信任を認めることに対する決議を採った結果、議決権のある出席者42名のうち、不信任案に賛成するもの1名、反対するもの多数で、過半数が不信任を却下することが確認、決議された。これをもって、津戸会長代行が議長を務めることが承認されたとして、その後の議事が進行された。

《議事》

1. 新事務局長の採用について

事務局から、資料1に基づき、新事務局長の採用についての経緯について説明された。会則第12条4-6「その他会長が必要と認める事項」として、新事務局長の選出を理事会で行い、2022年3月1日から平田有美氏を新事務局長として採用したことが報告された。

（質問・意見）

- ・東野亨氏が、副会長でもあり、顧問でもあるというのは、問題であるという意見が出されたが、副会長の東野氏と顧問の東野氏が別人であると説明された。
 - ・面接官の東野亨氏が、副会長の東野氏か顧問の東野氏かわからない(同姓同名)ので、わかるように記載してほしいとの意見があった。
- 面接官は、副会長の東野亨氏であると説明。

2. 上田会長の辞任と新会長の選出について

議長から資料2に基づき、上田会長の辞任申し出と新会長の選出について説明があった。新会長の選出にあたって、理事会で協議した会長候補の選出方法と、新会長候補として仁科亮子氏を選出した経緯の説明がなされた。続いて、会則第7条に従って、同候補の会長就任について挙手による承認の議決が行われ、議決権のある出席者42名のうち41名の承認により新会長に仁科亮子氏が選出された。

その後、「新会長選出後は、議長を会長代行から新会長に交代すべきである。」との動議が出され、「会長代行が議長を継続することを認める」ことについて議決を行った。議決権のある出席者 42 名のうち、会長代行の議長継続に賛成するもの多数、反対するもの 1 名で、過半数が動議を却下することが確認、決議された。それにより、会長代行が引き続き議長を務めることとなった。

3. 大阪公立大学校友会の開設準備状況について
事務局から資料3に基づき、大阪公立大学校友会の設立状況について説明がなされた。
4. 大阪府立大学創基 140年記念事業について
基金事務局の村上局長から資料4に基づき、大学創基 140年記念事業について説明がなされ、会長代行より引き続きの協力が依頼された。


<その他>

- (1) 今回の評議員会議事録署名人として牧岡省吾評議員及び三宅眞実評議員が指名された。
- (2) 次回の評議員会は、令和4年6月18日(土)に開催する旨の報告があった。

《議事録署名人》

令和4年 4 月 1 日

大阪府立大学校友会評議員会議長（会長代行）

津 亨 正 広 

大阪府立大学校友会評議員

三 宅 眞 実 

大阪府立大学校友会評議員

牧 岡 省 吾 